

## ➤ 小児科

地域周産期母子医療センターの指定を受け、北勢地区基幹病院としての小児医療を目指しております。また、小児科医師数は北勢地区の病院の小児科では最大人数を確保しています。

以下に各部門の概略を記し、皆様方のご批判、ご教示を賜りながら公立病院として、地域医療のみならず、三重県全県にわたる小児医療に貢献すべく精進します。

### ◆ 周産期母子センター（3階東病棟）

---

本院開院時に、県内で初めてNICU（未熟児新生児集中治療室）の認可を受け、多くの未熟児および病的新生児の診療が行われています。退院後のフォローは未熟児新生児専門外来にて発達のフォローを行っております。昨年より周産期棟の増改築を行い、現在NICU6床、GCU12床の計18床にて運用しており、需要に応じ9床+18床までの増床が可能です。

### ◆ 小児科病棟（3階西病棟）

---

感染症等の一般小児疾患に加え、精査を必要とする各種疾患に対応しております。重篤な急性疾患については当院に設置されている救命救急センターと連携をとり集中治療を行います。また、特殊疾患にて精査を要する患者さんについては、県内外の各分野の専門医と連携を取りながら診断治療を行います。

### ◆ 外来診療

---

一般の急性期疾患等に加え、心疾患、神経疾患（てんかん等）、アレルギー疾患、内分泌疾患等の専門性の高い疾患については、一般外来とは区別して院外からの専門医の協力を受け、専門外来を開設しております。

### ◆ 救急外来

---

当院は、本来2次、3次救急を担うべき施設ではありますが、小児救急の特殊性、必要性を考慮して対応しております。

特に、紹介いただいた患児の場合は原則24時間お断りすることなく対応させていただいております。

### ◆ 平成28年診療実績

---

一般小児科病棟入院患者数：1,580人

一般小児科外来患者数：17,403人

時間外、救急外来患者数：2,881人

NICU+GCUの入院患者数：234人

うち超低出生体重児：2人

極低出生体重児：4人